

小平市議会 市民と議会の意見交換会(議会報告会)

※ 議会は合議体であり、内容によっては議決が必要なものもあり、要望や個別的課題についての回答は決定事項ではありません。

種類 [質問、意見・要望]

平成28年5月13・14日開催

	グループ討議での発表内容	発表内容に対する意見等
○ テーマについて <若い力を活かすまちに！あなたの声を聴かせてください>		
<東部市民センター>		
A	市の防犯対策について改善してほしい。 具体的には、鈴木町ヤオコー南側ののんびり公園に防犯カメラを設置してほしい。公園の水道を使用して車両の洗車をしている。市は注意喚起の貼り紙をしたが効果はない。	* 後日担当部署に確認 ・公園の水道使用については既に蛇口をプッシュ蛇口に変更済み。 ・防犯カメラについては今後の課題。 ・治安維持の為、小平警察によるパトロール強化を要請する。 ・駐車が出来ないように道路整備を検討する。
	幼稚園補助はいくつもあるようだが、認可保育園に対する補助は充分なのか。 ゼロ歳児定員をもっと増やしてほしい。	
	マナーを守ってゴミ出しをしてほしい。	
	ブルーベリーを使った新商品開発については市報で見た。市は融資・相談会などいろいろなことをやっていることがわかった。	
B	子ども全員に向けての施策を一学びの楽しさを体験できるような取り組み、直接参加できること。子どもが参加するものはあっても子ども主体のイベント(お祭り)がない。	
	若い人がどこに聞いていいのかわからない、若者の意見を聞くセクションをつくとよい。	
	若者向けにはSNSを使って情報発信する。(キャラツイッターを動かす)	
C	東日本大震災被災者へ継続的な支援をおこなってほしい。	
	防災の観点から井戸の保全をすべき。	
	コミュニティ・タクシーのルート再考をしてほしい。	
	ブルーベリーなど特産品のPRをもっとはどうか。	
D	投資企業の誘致、ベンチャーに融資する地方銀行が少ない設備投資するように仕向ける政策があるべきではないか。	
	市役所へのアクセスを良くしては、「小平市駅」など市役所前の多摩湖線につくるなどはどうか。	
	都市農業を若者の就職先として、政策に結びつけるということをやるべきではないか。	
	新しい家が増えているが、規制を少なくして安全にのびのび遊べるような公園が欲しい。	
<中央公民館>		
	若者の参加が非常に少ないようだが、周知活動をきちんと行ったのか。	* チラシを配布し、駅頭で広報活動を行った。 * 追記 地域を決めてのポスティング、市内公共施設、市内大学と高校へはチラシまたはポスター配布、自治会へのチラシ及びポスター配布・掲示依頼などを行った。
	二人目の子どもを妊娠中である。住んでいる花小金井地区はマンション建設等で若年層の人口が増加しており、保育園に入園できるかどうか心配である。働き続ける上で保育園の充足を望む。	
	生ごみたい肥化事業でできたたい肥を市民菜園で使用しているが、満足している。事業の充実を望む。	

	グループ討議での発表内容	発表内容に対する意見等
A	児童手当について、人数が増えるほど手当の金額が減っていくのは問題である。子どもが増えるほど親の負担は増えるので安心して産み育てられる社会にするためにも拡充すべきである。	
	学童クラブ職員の雇用形態が厳しい。保護者は自分のことだけで精一杯のようだがもっと関心を持ってほしい。	
	意見交換会に出席して意見を述べることにについて、より気軽に市民意見を吸い上げる工夫をするべきである。	
	市内の農家の後継者不足が深刻である。後継者を育成し、農地を保全する政策を望む。例えば大学生に夏休み体験農業をしてもらい、若者が農業に触れ合ってもらえるかどうか。	
B	子どもの貧困は大きな問題である。貧困ゆえに若い力を活かさないようなことがあってはならない。	
	視覚障がい者用の点字ブロックの拡充を望む。特に小川駅西側には点字ブロックが設置されておらず、早期の設置を希望する。また、放置自転車が点字ブロックをふさいでいることがあるので管理をしてほしい。	
	視覚障害を持つ若年層が、鍼灸・マッサージ等の資格を得て、特別養護老人ホームに就労できるような施策展開を望む。	
	学校において教諭の多忙感が強いと、子どもに十分目が行き届かないことがあるのではないかと。多忙感の解消を望む。	
	怪我をしている子どもや乳児を連れて訪れる保護者のために、学校に多目的トイレを整備すべきである。	
	小平市は鉄道駅が多いが、降りた後が課題である。高齢者がいきいき活動できるよう、地域公共交通のさらなる充実を望む。	
	花小金井地域について1500戸規模の大規模開発が予定されており、保育の拡充を望む。特に、0～2歳児に特化した小規模園の拡充を望むが、3歳以降も保育が継続できるよう対策を講じてほしい。	
地域センターは活用状況にばらつきがある。利用実績が低い地域センターについて、児童館として活用することを検討してもよいのではないかと。		
C	学校教育について、「受ける」ことが主になり「考える」力を鍛える内容ではない。中学・高校でディベートを取り入れるなど「考える」授業を実施してもよいのではないかと。	
	保育について、①保育園に入れない②認可保育園と認定家庭福祉員の金銭負担の差が大きい③保育料が高い④入園できなかったことに対する説明に納得がいけない⑤母子家庭にやさしくないなど不満がある。三鷹市や杉並区を見習ってほしい。	
	乳児園(0歳児～2歳児)利用者について3歳児以降も確実に保育園や幼稚園に入園できる仕組みを整えてほしい。また、子どもにとって大きく環境が変わらないこと、安心して働き続けられることを望む。	働く世代にとって保育園に入園できることが大事であることは認識している。
	塾に行けない貧困家庭向けに教員OBによる学習支援を実施してみてもどうか。	

	グループ討議での発表内容	発表内容に対する意見等
D	経済的に貧困な家庭のために賞味期限切れ間近の食品を集めるフードバンクをつくり、市内の給食施設で簡単な調理をして食べてもらえないか。	
	小中学校の教員は部活もありとても忙しい。体育大学の学生をアルバイトで雇い指導にあててはどうか。	学校の課題は認識している。地域の人を巻き込んで学校に関わってもらわなければならないが、そのコーディネーターも教員がしなければならない。学校でやらなければいけないことにきちんと予算をつけることも大事である。
	焼却炉の建て替えなど公共施設の建て替えが予定されているが、将来に関わる事なので市民参加で決める必要がある。	
	子どもたちもたくさん通る鷹の街道がとても危険である。そこに都市計画道路3・3・3号線が開通すると余計に交通量も増えることが見込まれ、計画に疑問を持っている。	
○ その他(市政全般について)		
〈東部市民センター〉		
種類	内 容	議会報告会での回答
質 問	東部市民センターの当ホールをダンスで使っているがスクリーンが修理依頼中のままで2ヶ月経っている。どうなっているのか。	確認し、対応を考えていく。 * 後日、担当部署に確認。 6月7日にスクリーン取り換え済。
意見・要望	東部市民センター入口の小平市の特産品サンプルでブルーベリーの色が汚い。改善できないか。	事実確認し対応を考えていく。 * 後日、担当部署に確認。 今後は入れ替えを含め定期的に内容を精査していく。
意見・要望	防犯協会でもらったマップにグリーンロードでわいせつ行為で事件があったと△印があった。また自転車泥棒も多い。春は桜がきれいで、他市に自慢できる地域なのでより安全・安心な地域になる様、改善してほしい。	パトロール強化や市民への周知徹底、電気の問題(明るくする)等の対応があると思うが小平市(地域安全課)へ伝えていく。
意見・要望	道路のバリアフリーとして歩道幅70cmの確保、歩道と道路がフラットで横断歩道などで、どこまでが道路でどこからが歩道かわからないところなどを改善してほしい。	市内全域でバリアフリーをすべてすることはすぐには難しいが、障害を持つ方が日常的に使うルートは改善すべき。今後、具体的なご指摘をしていただきたい。
意見・要望	公共交通のバリアフリーを進めてほしい。一般のバス路線が縮小されている。病院や市役所に気軽に行けるようにしてほしい。	B地区については「コミュニティタクシーを考える会」が発足したので多くの市民でつっていきたい。
意見・要望	市役所本会議場の傍聴席を改善してほしい。8階エレベーターから直接入れる部分に防音設備をつかってほしい。介添人と打ち合わせしたり、手話の方も声をだしたりするので他の傍聴者の迷惑にならないようにしたいので。	現在、広聴広報特別委員会で検討中。
意見・要望	磁気ループを今回は使用できなかった。ぜひ、議会事務局でも購入の検討をして欲しい。	小平市で1セットしかないの、充実を図れるよう検討していく。
意見・要望	いろいろ提案したいことはあるが何かをするには予算が必要。わくわくできるような予算を組むために、市税収入がアップするようなアイデアなどを市民から募集し、議会と一緒に話し合う場を作り、検討し市長に突きつけてほしい。	
意見・要望	市民から税金を吸い上げるだけではなく、財源対策として事業者の方が儲かる施策を市も考えてほしい。市民一人一人が市のセールスマンになりシティセールスをしていくべき。	
意見・要望	中学校教科書採択で(他市において)謝礼問題が出たが小平市ではどうなっているのか。また、もし小平市でそのようなことが本当にあったのなら教科書採択をやり直すべきだし、やり直す提言をしてほしい。	現在市で調査中である。いますぐやり直すとは言えないが、しっかり確認していく。 * 後日、担当部署に確認。 小平市内全校に調査済み。謝礼問題に関わる事実はなし。

＜中央公民館＞		
種類	内 容	議会報告会での回答
意見・要望	3.3.3号線の説明会が4月下旬にあったが、一部開通することによってたかの街道の交通量増加が懸念される。安全対策を望む。	
質 問	子どもの貧困の広がりが懸念されるがどのような対策が考えられるか。	小平市も例外ではないと認識している。議会でも一般質問するなど問題意識は高い。
意見・要望	小平市を「プチ田舎」として町おこしようとのことである。地域創生においてどのような施策で臨むのか。	地域創生は様々な施策の集合体である。「プチ田舎」は市が推進する施策のコンセプトであり、施策を限定するものではない。
意見・要望	産業振興を図るためにはどうすればよいのか。	非常に難しい課題であり、特効薬はないと考える。さまざまなアイデア、施策を積み重ねて挑み続けるしか策はないと考える。
意見・要望	ごみ処理施設の建て替えをを議論する前にごみの減量について議論するべきである。市民が納得できる削減目標を定め、ごみ収集有料化の前倒しを図るべきである。	
意見・要望	意見交換会の運営について、より市民の意見を聞く時間を多く持つべきである。	
意見・要望	自治会で開催した防災講習会において、講師が小平市の防災意識は低いと断っていた。防災井戸の表示が整備されていないなど、防災マップにある設備について不明瞭な部分もある。備蓄や災害用トイレの設置など市の防災対策について疑問である。	
意見・要望	学童クラブについて、実際の待機児数に見合った増設を、これまでの例によらず実施するべきである。	
意見・要望	学童クラブは数が増加しているものの職員の質が低下している。嘱託職員ではなく直営式に改めるべきである。	